

つ市議会だより

第 73 号

令和6年5月16日

令和6年第1回津市議会定例会……………	2
議決結果一覧表……………	14



市民の憩いの広場「お城公園」

津城跡は、市の中心部にあり、現在は本丸と西之丸、内堀の一部が残り、「お城公園」として整備されています。平成17年3月に県指定史跡に指定され、平成29年4月には公益財団法人日本城郭協会から続日本100名城に選定されました。写真に写っているのは、昭和33年に市民の寄付などにより建築された模擬三重櫓です。

桜の名所として知られています。四季折々の花木なども楽しむことができます。



令和6年第1回津市議会定例会

令和6年第1回定例会が2月21日から3月21日までの30日間、開催されました。



閉会日の様子

議案質疑 一般質問

今期定例会では、3月4日から7日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

会派代表質問

- 3ページ……桂 三発（一期一会）、福田 慶一（市民の声）
- 4ページ……田矢 修介（希望の風）、滝 勝弘（日本共産党津市議団）
- 5ページ……倉田 寛次（津和会）、長谷川 植（未来開拓）
- 6ページ……坂井田 茂（津教育未来）、安積むつみ（公明党議員団）
- 7ページ……田中 千福（津みらい）、山路小百合（津市創成）
- 8ページ……岡村 武（至誠会）、八太 正年（自由民主党市議団）

個人質問

- 9ページ……佐藤 有毅、堀口 順也
- 10ページ……藤田 定彦、辻 美津子
- 11ページ……青木 秀晃、保田 勝平
- 12ページ……柏木はるみ、佐藤 知子
- 13ページ……小島 晴美、石川 禎紀

会派の構成

津みらい

石川 禎紀 伊藤 哲也
藤田 定彦 ☆柏木はるみ
田中 千福 岩脇 圭一
吉田 博康 ◎ 佐藤 有毅

津和会

◎ 保田 勝平 ☆青木 秀晃
川口 和雄 辻 美津子
倉田 寛次 佐藤 知子

津市創成

☆中田 耕平 吉川 一正
◎ 山路小百合 小野 欽市

公明党議員団

◎ 堀口 順也 安積むつみ
☆小島 晴美 青山 昇武

日本共産党津市議団

◎ ☆滝 勝弘 中野 裕子

一期一会

◎ ☆桂 三発

至誠会

◎ 岡村 武

津市民の会

◎ 渡辺 晃一

一津会

◎ 田中 勝博

津教育未来

◎ 坂井田 茂

未来開拓

◎ 長谷川 植

市民の声

◎ 福田 慶一

希望の風

◎ 田矢 修介

自由民主党市議団

◎ 八太 正年

◎代表者 ☆議会だより編集委員
令和6年第1回定例会時点



問 利用率の低いホールに劇団を誘致し、関係人口を増やしては

市内の11ホールの現状の利用率について、最も高いホールと低いホールの利用率はどうか。また、月に2、3日しか利用されていないホールがあるのであれば、利用日をずらしてもらって1カ月単位でホールを空け、東京の劇団などを長期で誘致することで、津市の関係人口が増え、経済波及効果を生み出すことにもつながると思うが、検討してはどうか。

答 地域ホールの利用はまず市民利用を優先し、検討していく

市内11ホールの利用率は、コロナ禍の影響が和らいだ令和5年度の4月から1月までの10カ月間の実績で、平均利用率は46.8%、最も高かったのが、久居アルスプラザときの風ホールで80.8%、最も低かったのが美里文化センター文化ホールで17.4%である。県外から芸術家を誘致することについては、津市においても類似した事業を行っている。文化振興を推進することで、ひいては関係人口の増加や経済波及効果の創出にもつながれば津市にとって大きなメリットがあるものと考えており、地域ホールの利用は、まず市民利用を優先し、提案いただいた取り組みについて検討していく。

その他の質疑・質問

- 移住・定住について
- 総合支所単位で若者の会議をしてはどうか
- ペットと共に避難できる避難所について
- 公園整備の優先順位について
- インターネットラジオについて
- 小中学校の出入り口に防犯カメラとブザーの設置をしてはどうか

など

▶
HPに父親が子どもを抱く写真を使い、津市が男女ともに子育てしやすいことをPRすべき



問 「プラ新法」に対応した他プラスチックごみの再商品化への取り組みは

津市は、プラスチックごみの分別収集を他自治体に先駆けて実施し、「ペットボトル」や「容器包装プラスチック」のマテリアルリサイクルを進める中、新法が施行され、これまで焼却していた「その他プラスチック」の再商品化ルートを県下で初めて確立することで、脱炭素の効果がより一層期待される。詳細な取り組み内容、市民の分別方法の変更、再商品化による脱炭素の効果を問う。

答 地域脱炭素に向けて再商品化を進める

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律（プラ新法）の施行により、これまで焼却していたその他プラスチックごみを再商品化できる仕組みが設けられた。津市では、市区町村が再商品化計画を作成し、環境大臣の認定を受け事業者へ委託するという再商品化の手法を県内で初めて選択し、環境省と調整している。なお、市民の分別方法については、合併前からプラスチックごみの分別収集を実施しており、変更はなく、この取り組みにより、津市の1,000世帯分の二酸化炭素排出量にあたる年間2,749トンの排出抑制効果が見込まれる。

その他の質疑・質問

- 「がけ地近接等危険住宅移転事業」について
- 津市の入札契約制度について
- 時代に合った最低制限価格の算定は
- 少額随意契約の上限額の見直しについて
- 災害関連死について
- 固定資産の評価替えについて
- 「窓口DX S a a S」について

など

▶
プラスチックごみがパレットへ再商品化





問

市民の生命を守る津市の救急医療体制について問う

新型コロナウイルス感染症が5類に変更された後も、感染拡大の波が繰り返されており、コロナ禍と同様の医療提供体制が変わらず必要となっている。

津市では、令和6年4月から市民の生命を守る救急医療体制が、新たな二次救急輪番体制に移行するとのことだが、どのように変化するのかを問う。

答

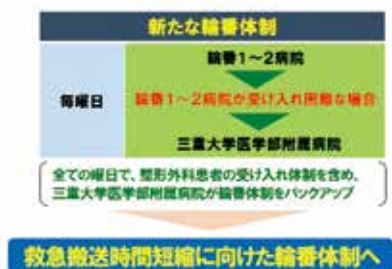
新体制が円滑に運営されるよう輪番病院と連携して取り組む

津市においては、コロナの感染拡大以降救急出動件数が増加しており、昨年は過去最多を記録した。このような現状を踏まえ、救急搬送時間の短縮に向け、輪番病院で協議した結果、三重大学医学部附属病院が4月から全ての曜日で輪番に入る新たな体制に移行することになった。ベッド満床などの理由により、他の輪番病院がどうしても受け入れ困難な場合、医師確保の面やあらゆる症例に柔軟に対応可能な大学病院が常にバックアップに入ること、スムーズな救急搬送受け入れが可能となる。津市としても新体制が円滑に運営されるよう、輪番病院と連携して取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 新しい時代のリーダーとしての市長の在り方は
- 住民に寄り添うごみ出し支援について、戸別収集によるごみ出し困難者への支援の要件緩和を
- 大谷踏切について、開通に伴う交通安全対策は
- 混雑による危険な状況にある津駅西口について、整備に向けた今後の進め方は
- 歯周病検診率向上に資する取り組みは など

▶
三重大学医学部附属病院のバックアップにより救急医療体制のさらなる強化が期待されている



問

能登半島地震を受けて、津市の備えは

災害時、避難所には「TKB」（トイレ、キッチン、ベッド）の48時間以内の確保が重要であるが、備蓄の状況はどうか。特に、トイレの洋式化、男女別の割合（男性1：女性3）の確保はされているのか。

また、避難所が学校だった場合、授業等の再開を見越し、どういう考え方で、学校の中のどこに避難するのが定められているのか。

答

県の基本方針に基づき策定した備蓄計画に基づき備蓄している

津市備蓄計画に基づき食料、飲料水、生活必需品、トイレ関係用品、感染症対策用品等を備蓄しているが、キッチン等を48時間以内に設置できる状況ではない。備蓄しているトイレに和式のスタイルを取るものはなく、男女別の割合は避難所となる施設の平常時と同じになるが、仮設トイレ等については女性のほうが多く必要であるという考え方を反映しながら設置していく。

また、学校では、施設管理者等と協議し、体育館のほか、普通教室以外のできるだけエアコンの設置された会議室等を避難スペースとして確保するなどの配慮をしながら、対応していきたい。

その他の質疑・質問

- 地域防災計画の修正で、被害想定の見直しは
- 学校施設の備えは。危険なブロック塀が残っているのでは。そして体育館に空調の導入を
- 木造家屋の耐震化を進めるには
- 県営水道のバックアップとして自己水源を守れ
- 高齢者福祉計画・介護保険事業計画の改定で、おむつ支給の廃止は撤回を など

▶
避難所で、和式トイレの上に置いて洋式トイレのように使用できる簡易トイレ



写真：防災室提供



問 コミュニティバスの再編に向けて地域の意見を聞いているか

施政方針において、令和8年4月の津市コミュニティバスの次期再編に向けて、自由経路ミーティングポイント型と定路線型の運行を組み合わせたハイブリッド方式のデマンド型交通の構築を目指した実証実験を行うとあるが、いつから行うのか。また、現在の津市コミュニティバスに不都合があるのか、各地域の意見をしっかりと聞いているのか。

答 地域の意見をしっかりと受け止め、改善していく

デマンド型交通の構築に向けた実証実験については、令和6年秋頃の実施を予定している。

現在の津市コミュニティバスについては、路線を延長してほしいといった要望や、バス停まで歩くのがつらいといった意見があるため、デマンド型交通での運行を目指している。

現在、各地域で地域公共交通あり方検討会を開催しており、当該検討会で出た様々な意見をしっかりと受け止め、改善できる部分については改善していく。

その他の質疑・質問

- 議案第26号 令和5年度津市一般会計補正予算(第13号)
- 議案第38号 令和6年度津市一般会計予算
- 施政方針から
- 危機管理について
- 教育方針から
- 津市の出資団体、第三セクターについて など

▶
現在、定時定路線型で運行されている津市コミュニティバス



問 教職員の不祥事根絶に向けた取り組みは

子どもたちに行動の善悪を教え、人としての道を説く教職員には一般の市民以上により高い倫理観を持っていただきたいと思うことは、子どもを預ける保護者にとって当然の思いである。

しかしながら、現状は教職員としてあるまじき行為や考えられないような事件が、頻繁に報道されている。教職員の不祥事の根絶に向けた取り組みはなされているのか。

答 各学校において不祥事根絶に向けた研修を行っている

月1回行われる校長会において、県内で起こった事例を挙げながら、教職員の綱紀粛正および服務規律の確保に向けた取り組みを定期的を実施するよう指導している。また、各学校においても、学校長のリーダーシップの下、不祥事根絶に向けた研修を行っている。

特に教職員のコンプライアンス意識の向上に向けては、三重県教育委員会が策定したコンプライアンスハンドブックなどを活用し、服務研修会やコンプライアンスミーティングを行っている。また、職員会議や研修会だけでなく、あらゆる機会を通じて注意喚起を行っている。

その他の質疑・質問

- 本市の災害対策の現状と能登半島地震を踏まえた今後の対応について
- 要支援者への避難支援について
- 民生委員・児童委員の成り手不足について
- 教育現場の課題と教育の質を高めるための取り組みについて
- 小中学校におけるいじめの状況について など

▶
能登半島地震における津市職員による復旧支援の様子





問

学校施設整備事業としてのバリアフリー化改修の具体的内容は

令和6年度当初予算の概要によると、学校施設の整備として、12億7,566万5千円の予算計上で、維持補修事業3件（長寿命化改修事業・改修特別推進事業・整備事業）があげられている。そのうちの「学校施設整備事業（予算額：8,271万3千円）」におけるバリアフリー化改修の具体的内容について問う。

答

単独整備でのバリアフリー化に取り組む

学校施設整備事業の内容としては、バリアフリー化改修及び消防設備改修が主なものになる。これまで津市の学校施設のバリアフリー化は長寿命化改修と一体的に進めてきたが、中学校においては、生徒の成長とともに身体も大きくなり、生徒自身の移動や介助者の負担も増大することから、その負担軽減を図るため、新たに単独整備でのバリアフリー化に取り組むものである。令和6年度は、バリアフリー化改修として中学校1校（西郊中学校）の設計業務に係る事業費を当初予算に計上している。

その他の質疑・質問

- 外国人児童生徒支援事業「就学前日本語教室『つむぎ』」に関して
- 敬和幼稚園会場及び高茶屋小学校会場での活動内容について
- 教室運営に関わる職員体制について
- 応急診療所管理運営事業に関して
- 津市応急クリニック等の運用について など

就学前日本語教室「つむぎ」の様子。2会場合わせて75名の参加申し込みがあった



問

能登半島地震を踏まえ、市として検討し直すべきことはないか

今回の能登半島地震では、昭和56年5月以前の旧耐震基準で建てられた建物だけでなく、昭和56年6月以降の新耐震基準で建てられた建物も倒壊した事例があるので、新耐震基準で建てられた建物に対する耐震診断にも支援を拡大してはどうか。

また、避難所における赤ちゃんの避難スペースを確保するため、赤ちゃん用の段ボールベッドを備蓄してはどうか。

答

今回の地震で得た教訓を基に必要に応じて検討していく

現在国が示している耐震化の目標については、旧耐震基準に基づく木造住宅の耐震性の有無を分析しており、津市では旧耐震基準木造住宅の耐震化に一層注力していく。新耐震基準木造住宅の耐震化の支援については、国の動向を注視し、県などと情報交換を行いながら、次期耐震改修促進計画の策定に向けて検討していく。

また、赤ちゃん用の段ボールベッドについては、現在避難所に備蓄はしていないが、発災後、避難所の状況により必要に応じて確保するものと考えており、災害時応援協定に基づき、早い段階で必要な数量を確保していく。

その他の質疑・質問

- 森林環境譲与税事業と耐震化促進事業について
- 地域防災力強化のための人材育成について
- 学校における防災について
- 中学生の放課後の居場所づくりの考えは
- 学校健診の配慮について
- こども大綱を踏まえ、こども・若者・子育て当事者の意見聴取に対する本市の取り組みは など

子どもへの配慮として、避難所にも赤ちゃんのスペース確保の赤ちゃん用段ボールベッドを





問 農業の地域計画の進捗状況について問う

地域計画は、将来の農地利用の姿を明確化した設計図で、概ね10年後を見据え、誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを、農業者や地域の方々の話し合いに基づきまとめる計画であり、農業を中心とした地域全体の発展を促進するための戦略を練る重要な枠組みとして機能しているが、津市における進捗状況はどのようになっているのか。

答 2月末現在において、5地区で策定が完了している

2月末現在、市内の104地区にて地域計画を策定することとしており、地域の代表者と策定に向けた協議を行っている。

なお、このうち、人・農地プランが作成されている76地区においては優先的に取り組みを進めており、令和5年10月24日に津地域の一身田平野地区および芸濃地域の多門地区において、三重県下では初となる地域計画を策定した。その後、津地域の小舟地区、河芸地域の中瀬地区、芸濃地域の林地区においても策定し、2月末時点において合計5地区で策定が完了している。

その他の質疑・質問

- 「くらし応援 津市プレミアム付商品券2023」について
- 高齢者外出支援事業「シルバーエミカ」について
- 国道163号片田バイパスについて
 - 3工区の工事の進捗状況は
 - 1工区の事業着手の時期は

など

▶
地域計画の下で
管理されている
優良農地



問 人命救助の実働部隊、自衛隊、警察等各支援団体との連携は

令和6年能登半島地震を経て、被災地で何より最優先すべきは人命救助だ。人命救助の実働部隊、自衛隊、警察等各支援団体との連携についての全市的な取り組みを危機管理部に問う。

また、現地に入って経験したことをどのように捉え、今後に生かすのかを消防本部に問う。

答 大規模災害時に速やかに連携できるように受援体制を強化する

津市では自衛隊、警察等の関係機関の応援や他の自治体からの人的支援等に係る受入手順、活動拠点となる場所等を定め、迅速かつ円滑に受援できるように取り組んでいる。今回の能登半島地震を踏まえ、改めて受援体制の検証を行い、令和6年度には災害時受援体制整備事業に取り組んでいく。

現地では各救助機関とスムーズに連携できたが、災害時における連携をさらに強化するため、定期的に合同訓練を実施している。南海トラフ地震等の大規模災害が発生した場合でも速やかに連携できるように、今後も継続して訓練に取り組み、受援体制の強化に努めていく。

その他の質疑・質問

- 津市大門・丸之内地区未来ビジョンについて
- 三重県指定史跡津城跡整備活用計画について
- 能登半島地震を経て職員派遣で得られたことは
- 保育士志望者を増加させるためには
- 多胎児・多子世帯支援のヘルパー等利用について

など

▶
多胎児・多子育
児や、ワンオペ
育児に悲鳴を上
げる保護者





問

労働関係団体事業補助金の在り方を再考すべきではないか

労働関係団体事業補助金について、津市が補助金を出している団体からは、令和3年度までは事業の実績報告書に領収書等の添付がなかった。令和4年度は、補助金の申請があった2団体に対し領収書等の提出を求めているが、必要な補助金であったのか。大きな団体に補助する必要はない。労働政策というのであれば、生活が苦しい労働者に対してもっと手厚い補助をするべきでは。

答

形を変えていく等、補助金の在り方の検討を進めている

労働関係団体事業補助金は、労働政策の中の一つの補助金なので、形を変えていく、あるいは、場合によっては止めていくような検討を進めている。議員の述べられた観点も含め、組み直していくことも可能と考える。

令和6年度予算には間に合っていないが、労働政策の形をどう変えていくかということは、一生懸命考えていきたい。

その他の質疑・質問

- 市長に問う
 - 議案第38号 令和6年度津市一般会計予算から津環境整備事業協同組合補助金について
 - 内部統制室の業務概要について

津市商工業振興等関係補助金交付要綱(抜粋)。労働関係団体事業補助金について書かれている

津市商工業振興等関係補助金交付要綱(抜粋)

平成18年1月1日訓第152号

(趣旨)

第1条 この要綱は、津市補助金等交付規則(平成18年津市規則第44号。以下「規則」という。)第20条の規定に基づき、津市商工業振興等事業に係る補助金(以下「補助金」という。)の交付に必要事項を定めるものとする。

(交付の目的等)

第2条 補助金の名称、補助金交付の目的、交付の対象となる事業(以下「補助事業」という。)の内容又は対象となる経費及び補助率又は金額並びに補助事業者等の範囲は、別表のとおりとし、予算で定める範囲内において、これを交付するものとする。



問

市道野村4号線の刑法第124条違反について問う

かつて一間道路であった市道野村4号線は、一部の幅員が6メートルとなったにもかかわらず、ガードレールと電柱があるせいで指定避難所である久居体育館へ自動車避難することができない状況になっている。これは刑法第124条の往来妨害及び同致死傷に違反するのではないか。

答

従前の道路幅員を保持する形でガードレールを設置

当該道路は、地元要望を受け、生活環境を整える形で整備を進めてきたが、一部用地買収できなかったため、狭い部分に自動車が誤進入しないよう、地元自治会の総意として、従前の幅員2メートルを保持する形で自動車が転回できる位置にガードレールを設置し、反射材を設置することで安全を確保した。

刑法第124条は、往来の円滑な流れを妨げる場合に対象となり得ると考えており、現在は地元と協議をした中でこの形状としている。

現状は暫定的整備であり、今後、用地買収が進めば、幅員6メートルの道路として開通させたい。

その他の質疑・質問

- 市営浄化槽事業について
- メンタルヘルス不調による病気休暇の過去3年間の職員数について
- 成美放課後児童クラブの光熱費等の納付に係る進捗状況について
- 伊勢湾再生に向けての進捗と現況について
- 都市計画道路の整備について

など

市道野村4号線に設置された電柱とガードレール





問 一級河川雲出川水系の河川整備について問う

平成26年に雲出川水系河川整備計画が策定されてから10年が経過し、国土強靱化計画の加速化による予算措置や、新たな流域治水、特定都市河川に対する施策も始まってきている。これまでの進捗状況と令和6年度に予定されている事業は。また、流域治水の加速化・深化や、洪水予測の高度化としてのデジタルトランスフォーメーション(DX)は、どのように考えているのか。

答 下流部整備がおおむね完成し、中流部整備へと移行している

雲出川水系河川整備は、平成30年度から国土強靱化事業の予算追加により、下流部整備が約2年ほど前倒ししておおむね完成し、中流部整備へと移行してきた。令和6年度に予定されている事業は、令和5年度の国土強靱化事業の補正予算9億6,000万円を活用し、須ヶ瀬地区では河道掘削や矢板護岸整備、其村地区では堤防整備工事が行われ、雲出古川左岸の八幡樋管改築に伴う堤防整備工事も行われる。また、洪水予測のDXの推進は、雲出川では洪水予測の精度が向上し、国から提供される河川水位予測により、津市の防災対応や避難情報などの発令の支援につながっている。

その他の質疑・質問

- 議案第38号 令和6年度津市一般会計予算
- 地域防災情報通信システム整備事業について
- 名松線利活用関係事業について
- 施政方針より、防災・減災対策をさらに強化することについて
- 教育方針より、「津市GIGAスクール構想の実現」について

など

JR名松線伊勢奥津駅に隣接する旧給水塔は、国内に数基しか現存しない貴重な鉄製タンク



問 三重短期大学の学生による災害ボランティアの考えは

近年、国内のボランティア人口は減少傾向にある。全国社会福祉協議会によると、2022年時点で約668万人とピーク時の約868万人から約23%も減っている。是非、多くの若者に災害ボランティアを経験してほしい。三重県の「令和6年能登半島地震災害ボランティア活動費等助成事業」等を活用するなどして、学生が災害ボランティア活動に参加しやすくなるようサポートをお願いしたい。

答 学生の成長につながるものでもあり、修学上の配慮等を行う

学生が災害ボランティアとして被災地を訪れ、災害現場の復旧作業や被災者の支援を行う活動に参加することは、被災地の早期の復旧・復興のために重要であると認識しており、社会の課題と直接向き合うことによって、学生自身の成長につながる一面もあるものと考えている。このため、学生から災害ボランティアへの参加希望があった場合には、受入先や日数等の活動内容を確認し、学業面で不利益が生じないよう欠席した授業の配慮やレポートの提出による学修成果の評価を行うなどの対応を行うほか、万が一の事故等に対応したボランティア保険への加入の案内なども行う。

その他の質疑・質問

- 自助・共助による備蓄とは
- 市による備蓄(公的備蓄)の考え方は
- 避難所トイレ関係の備蓄状況は
- 流通備蓄で調達できる品目は
- 自動車避難施設への誘導の考え方は
- 車中泊避難者への支援は
- 避難所外避難者への具体的な対応は

など

奥能登ベースキャンプに掛けられたボランティアへの感謝の文字





問 花ハスで地域の活性化を

白山町二俣地区の花ハスによる活性化事業は、地区内の棚田を利用し、地区の方が花ハスを植え、それらを保全し、周りの除草清掃活動を行うことにより里田の景観を維持し、観光スポットとして誘客を図り、地域の活性化につなげてこられた。

この花ハスが楽しめる時期と過去の誘客実績は。

また、今後、市としてこの事業にどのように取り組んでいくのか。

答 地域の活性化につながるよう取り組んでいく

花ハスは、6月下旬から咲き始め、7月に見頃となり、8月中旬まで楽しめる。

白山町二俣地区の花ハスには、市内外から年間約3,000人が訪れており、今後も花ハスの観光スポットとして、多くの人々が二俣地区を訪れることにより、地区の方が花ハスを保全管理することにより、生きがいを感じ、また、観光客と交流することで、地域の活性化につながるよう取り組んでいく。

その他の質疑・質問

- 職員のハラスメント対策について
- 『〇〇のまち津』について
- 津球場公園内野球場を利用したまちづくりについて
- 東海規模、全国規模の大会誘致状況は
- 津球場の利用状況は
- 女子高校野球を誘致してはどうか

など

6月下旬から8月中旬まで、市内外の皆さんに楽しまれている『二俣地区の花ハス』



問 榊原温泉「湯の瀬」リニューアルオープンからの状況と今後は

湯の瀬はリニューアル後、利用者の声を取り入れ、改善を進め、満足度が向上している。本定例会に福祉利用者以外の人も利用できるよう条例改正が上程された。地域連携のレストランや土産物開発、周辺のテントサウナや地元の人による観光農園等も整備されつつあると聞いている。ようやく集客に向けてのスタートラインに立ったと思う。現在の活性化への状況と今後の取り組みはどうか。

答 安定した利用となっており、今後も利用者拡大等に取り組む

津市榊原温泉「湯の瀬」は、オートキャンプ場とテントサイトが安定した利用となっており、バーベキュー棟を有効に活用することで更なる利用拡大を見込んでいる。また、周辺では、株式会社OMIMOにより、ハーバルテントサウナが本年1月から運営開始され、観光農園も今夏オープン予定である。湯の瀬の宿泊施設と周辺施設を組み合わせ、榊原温泉への旅行者拡大と滞在時間の増加に取り組んでいく。また、ウォーキングコースの整備やバス等の交通整備に取り組むとともにSNSを中心とした情報発信による地域活性化にも取り組む。

その他の質疑・質問

- 能登半島地震の支援の状況について
- 令和6年度の保育所等の待機児童について
- 美里地域での保育所の再開について
- 女性消防職員と女性消防団員の活動について
- 新しい図書館の在り方について
- 職員が高い志を持てる取り組みについて
- 本庁舎地下の食堂について

など

リニューアルオープンした津市榊原温泉「湯の瀬」





問 一志地域における工業団地造成について問う

一志嬉野インターチェンジに近く、良好なアクセス道路にも恵まれた用地がある一志地域では、旧一志町時代に工業団地を検討したこともあったが、断念した経緯がある。

しかしながら、降雪の少ない一志地域には、企業誘致をし、工業団地として造成していく可能性があると思うが、行政としてどのように取り組んでいくのかを問う。

答 現時点では公的に工業団地の整備に着手する予定はない

津市では、令和5年度から、民間事業者を活用した新たな工業用地の候補地提案募集事業を開始し、同年度内に候補地を選定する予定である。この背景として公的工業団地の整備では、長期間を要することから、急速に変化する社会情勢や企業ニーズに対応できないため、専門的なノウハウや資金力等を有する民間活力の導入により、速やかに工業用地を確保することを目的に取り組んでいる。この取り組みにより、今後津市において、企業ニーズに沿った一定規模の工業用地が整備されると見込んでおり、現時点では、公的に工業団地の整備に着手する予定はない。

その他の質疑・質問

- 聞こえづらい防災無線について
- 体育館の空調について
- 船舶の不法投棄について
- 路上荷捌きについて

など

▶
一志嬉野インターチェンジ近隣の工業団地



問 津市コミュニティバスの再編について問う

バス停まで歩くのがつらいという市民の声は以前から上がっていたと推察されるが、令和6年度に実証実験を行うデマンド型交通は、令和3年4月の津市コミュニティバス再編時に導入すべきだったのではないかと。また、ライドシェアについて、令和6年度の導入に向けて動き出している自治体もあるが、津市における検討状況はどうなっているのか。

答 国の動向を注視し、ライドシェアの調査・研究をしていく

令和3年度の津市コミュニティバス再編時には、バス停まで歩くのがつらいという意見はあまりなく、路線の延長や停留所の新設という要望が多かったことから、定時定路線型の運行により再編を実施した。

ライドシェアについては、タクシー事業者が運行主体となり一般ドライバーが自家用車で客を運ぶ制度が令和6年4月に開始される予定であるが、現時点で制度の詳細は不明であり、また、タクシー事業者以外が実施するライドシェアについても議論を進めていくとされていることから、引き続き国の動向を注視しながら調査・研究していく。

その他の質疑・質問

- 議案第38号 令和6年度津市一般会計予算
- 小学校水泳授業における民間プール・公用プールの利用と学校プールの共用化の考え方について
- 私立保育所等の新設における基準について
- 災害対策強化について
- 災害時協力井戸の水質調査や登録促進について
- 自主防災組織への情報提供や支援について

▶
主に自動車を運転しない市民にとって、利用しやすい交通手段が求められる





問

年々増加傾向にある不登校児童生徒について問う

不登校児童生徒は、年々増加傾向にあり、津市においては令和4年度に585人が不登校となっている。

令和3年度に文部科学省が実施した「不登校に関する調査研究協力者会議」の結果が出ているが、津市教育委員会としてどのように受け止めているのか。

答

不登校児童生徒と学校との認識の差を重くとらえ研修等を行う

文部科学省が令和4年度に学校等に対して実施した調査では、不登校の要因として考えられるのは、「無気力・不安」という回答が4割を超えたが、令和2年度に不登校の状況にあった児童生徒に対して実施した調査では、行きづらいつと感じ始めたきっかけは、「先生のこと」、「友達のこと」、「身体の不調」、「勉強が分からない」、「きっかけが何か自分でもよくわからない」などの回答が多く、認識の差が明らかになった。津市ではこの結果を重く捉え、不登校を経験した児童の作文を基に作成した教職員向けの資料等を活用し、各学校で研修を行うなどの取り組みを進めている。

その他の質疑・質問

- 男女共同参画の視点での大規模災害対策は
- 津市防災会議・津市（危機事象）連絡調整会議等における男女委員の比率は
- 避難行動要支援者数（男女別）は
- 女性、子ども、介護・介助者別休養スペースや、心と体のケア、生活相談についての考え方は
- 避難所運営委員会に女性の参画促進を など

教育支援センターほほえみ教室が設置されている「三重大学・津市子ども教育センター」



問

聞こえづらい防災無線問題の解消に向けた具体策を問う

災害時、防災無線が聞こえづらいという問題を解決し、自宅や車中などに避難している避難所外避難者が支援物資の受け取り情報や給水車による水の供給情報等を得られるように、防災ラジオを各世帯に配布し、自治会単位で情報収集ができるシステムを構築してはどうか。

答

総合的に検討していきたい

平成20年から平成22年にかけて整備した今の防災無線の必要な部分を更新し、引き続き使っていくことを前提に、令和6年度予算に地域防災情報通信システム（同報系）の機能を強化していく予算を計上している。

新しい仕組み等については、将来的に地域防災情報通信システム（同報系）のシステム全体を入れ替えるときがくると思うので、そのときに費用や機能面など総合的に検討していきたい。

その他の質疑・質問

- 放課後児童クラブ整備事業について
- 「広報津」の発行回数見直しについて
- 学校部活動について
- 千歳山旧川喜田家表門の保全について など

防災無線に活用されている屋外スピーカー





問 乳幼児へのブックスタート事業について問う

ブックスタート事業とは、ゼロ歳児健診の際に赤ちゃんと保護者が心触れ合うひとときを持つきっかけとして絵本を贈る事業のことで、その目的は、本を、読む「リードブックス」ではなく読み手とともに楽しむ「シェアブックス」と捉え、親子の絆を深めることである。全国的にも多くの自治体で実施しており、津市においても導入すべきと考えるがどうか。

答 保護者が選んだ絵本を購入できるような支援を行っている

現在、津市では出産・子育て応援事業により伴走型相談支援と経済的支援を一体的に行っており、これらの支援により、ブックスタートの役割である支援者と子育て世帯をつなぐ子育て支援と、保護者が自分で読み聞かせたい絵本を購入できる経済的支援を実施している。

乳幼児期における身近な人による絵本の読み聞かせは、子どもの豊かな心を育てることができ、良好な親子関係を築くことは、子育て世帯に対する養育支援の観点からも重要な取り組みであることから、乳幼児に対する読み聞かせ事業の充実を図りながら、読書の大切さを保護者に伝えていく。

その他の質疑・質問

- 防災・減災対策について
- 災害時受援計画について
- 災害関連死の課題について
- 個別避難計画の進捗状況について
- 認知症高齢者の支援について
- 身元確認QRコードシールについて
- 希望をかなえるヘルプカードについて

など

徘徊が心配される認知症高齢者等に身元確認QRコードシールが令和6年4月から導入される



問 津市地域公共交通計画について問う

鉄道路線やバス路線、タクシーなどの民間の公共交通に加え、津市コミュニティバスの再編、デマンドバスの導入など、津市全体の公共交通の在り方の基本となる津市地域公共交通計画の趣旨や内容、定めていく事項は。また、今後、津市のコミュニティ交通の一助となる可能性があるライドシェアや自家用有償旅客運送について、どのような議論がなされているのか。

答 地域公共交通のマスタープランとしての役割を果たすもの

地域公共交通計画は、地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにするマスタープランとしての役割を果たすもので、地域が目指すべき将来像や公共交通が果たすべき役割を明確化し、公共交通の活性化および再生に向けた取り組みの方向性を定めた基本的な方針などを定める。

また、国では、自家用有償旅客運送制度の改善や一定の条件下で一般ドライバーが自家用車で客を運ぶライドシェアの開始などが予定されているが、新たな公共交通の一助として有効な役割を果たすかは現段階では不透明な状況であり、今後も国の動向を注視しながら調査・研究していく。

その他の質疑・質問

- 津市矢頭中宮キャンプ場の廃止について
- 津市榊原温泉湯の瀬の滞在施設の利用について
- 学校施設改修特別推進事業について
- 教育方針について
- 0歳から18歳の学びの連続性・一貫性を見通した取り組みについて
- 教職員の働き方改革について

など

4月から福祉利用者以外の方だけでも利用可能になる津市榊原温泉湯の瀬の福祉型滞在施設



議決結果一覧表

今期定例会では、承認1件、報告6件、条例の制定2件・一部改正19件・廃止2件、令和5年度補正予算13件、令和6年度当初予算12件、人事案件6件、意見書2件、その他4件の67議案が審議されました。

その結果、報告6件を除く61件は承認、可決、同意、異議なしとされました。

可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で承認・可決・同意された議案】

議案番号	議 案 名 概 要
承認第1号	専決処分の承認について 令和5年度津市一般会計補正予算（第12号） 価格高騰重点支援給付金給付事業の増による8億7,266万8,000円の増額補正等
議案第1号	津市子ども基金条例の制定について こども・子育て政策の一層の充実および妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の実現に向け、こども・子育て政策に係る事業の推進に必要な財源の確保を目的に、津市モーターボート競走事業会計からの繰入金の一部を積み立てる基金を設置するため必要な事項を定める条例の制定
議案第2号	津市学校施設整備基金条例の制定について 安全で快適な学習環境を確保し、更なる充実を図るため、津市立の学校施設の計画的な整備に係る事業の推進に必要な財源の確保を目的に、津市モーターボート競走事業会計からの繰入金の一部を積み立てる基金を設置するため必要な事項を定める条例の制定
議案第3号	津市支所及び出張所設置条例の一部の改正について 津市安東出張所を移転するための改正
議案第4号	津市監査委員条例の一部の改正について 地方自治法が改正されたことに伴う引用条文の整理
議案第5号	津市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部の改正について 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正され、森林環境税の賦課徴収に係る規定が追加されたこと、また、生活保護業務におけるマイナンバーカードを利用した医療扶助のオンライン資格確認の導入に伴い、生活に困窮する外国人に対し、生活保護法に準じた対応を行うことに伴う所要の改正
議案第6号	津市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部の改正について 会計年度任用職員について、令和5年人事院勧告に伴う定年前再任用短時間勤務職員の期末手当の支給率の改正に準じた改正を行うため、また、地方自治法が改正され、令和6年度からパートタイム会計年度任用職員について勤勉手当の支給が可能となること、あわせて、令和6年度からフルタイム会計年度任用職員に対しても適切に勤勉手当を支給すべきことが国から通知されたことから、令和6年度以降に支給する期末手当の支給率については、現行と比べ6月期および12月期それぞれ0.0125月分引き上げ、勤勉手当の支給率については、6月期および12月期それぞれ0.4875月分と設定するなどの所要の改正
議案第7号	津市新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策事業基金条例の廃止について 津市新型コロナウイルス感染症及び物価高騰対策事業基金について、令和5年度をもってその残高がなくなるため、令和6年3月31日をもって同基金を廃止することから条例を廃止
議案第8号	津市手数料徴収条例の一部の改正について 建築基準法施行令が改正され、既存不適格となっている建築物について、安全性等の確保を前提に接道義務や道路内建築制限の遡及適用が合理化され、大規模の修繕または大規模の模様替に関する制限の緩和に係る認定制度が新設されたことなどに伴う所要の改正
議案第9号	津市会館の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 津市安東コミュニティセンターを設置するための所要の改正
議案第11号	津市介護保険条例の一部の改正について 介護保険法の規定に基づき、令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険事業計画期間における第1号被保険者について、第1段階から第3段階までの保険料率（年間保険料）を引き下げるとともに、介護保険法施行令の規定に基づき、低所得者の第1号被保険者について、第3段階の保険料率を引き下げるなどの所要の改正
議案第12号	津市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部の改正について 指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令が改正され、身体的拘束等の適正化のための措置や医療機関との間で新興感染症の発生時の対応について協議を行うことが義務付けられたことなどから、それぞれの地域密着型サービスの事業の運営に関する基準等についての所要の改正

議案番号	議 案 名
	概 要
議案第13号	津市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部の改正について
	指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める厚生労働省令が改正され、身体的拘束等の適正化のための措置や医療機関との間で新興感染症の発生時の対応について協議を行うことが義務付けられたことなどから、それぞれの地域密着型介護予防サービスの事業の運営に関する基準等についての所要の改正
議案第14号	津市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法の基準等に関する条例の一部の改正について
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める厚生労働省令が改正され、身体的拘束等を行う場合の記録の整備が義務付けられたことなどから、介護予防支援等の事業の運営に関する基準等についての所要の改正
議案第16号	津市企業立地促進条例の一部の改正について
	産業拠点への企業誘致の促進および市内企業の経営基盤を強化する支援を引き続き行うため、令和6年3月31日をもって効力を失う現行の条例の期限を令和9年3月31日まで延長する改正
議案第17号	津市矢頭中宮キャンプ場の設置及び管理に関する条例の廃止について
	令和6年3月31日をもって津市矢頭中宮キャンプ場を廃止するため条例を廃止
議案第18号	津市榊原温泉湯の瀬の設置及び管理に関する条例の一部の改正について
	津市榊原温泉湯の瀬の福祉型滞在施設について、津市における観光の振興および施設の更なる利用促進を図るための所要の改正
議案第19号	津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部の改正について
	入居者に係る担保設定の在り方を見直すため、市営住宅等への入居の手続についての所要の改正
議案第20号	津市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部の改正について
	津市庄司庵公園内ゲートボール場、津市美里ゲートボール場、津市白山ゲートボール場および津市白山川口ゲートボール場を令和6年3月31日をもって廃止するため、また、指定管理者による管理を行っている津市安濃中央総合公園内ゲートボール場を令和7年3月31日をもって廃止するための改正
議案第21号	三重短期大学の設置及び管理に関する条例の一部の改正について
	三重短期大学が、公立の短期大学であることを明示するための所要の改正
議案第22号	財産の処分について
	香良洲町6077番2の土地の処分
議案第23号	三重地方税管理回収機構規約の一部の変更に係る協議について
	森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が改正され、令和6年度から個人の市民税および県民税の均等割と併せて森林環境税の賦課徴収を行うこととされたことから、三重地方税管理回収機構が共同処理する事務について、森林環境税に係る滞納事案のうち、同機構が引き受けた事案に係る滞納処分等を加えることから三重地方税管理回収機構規約を変更することを協議
議案第24号	市道路線の廃止について
	上野16号線の廃止
議案第25号	市道路線の認定について
	押加部町第13号線ほか5路線の認定
議案第27号	令和5年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）
	出産育児一時金、一般被保険者療養費等の減による9,189万1,000円の減額補正等（事業勘定）、薬品費および一般事務費の減による555万9,000円の減額補正（直営診療施設勘定）
議案第28号	令和5年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
	居宅介護サービス等給付事業等の増、地域密着型介護サービス給付事業等の減による3,243万4,000円の増額補正
議案第29号	令和5年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
	後期高齢者医療広域連合納付金の増、保険料還付金等の減による1億1,724万2,000円の増額補正等
議案第30号	令和5年度津市営浄化槽事業特別会計補正予算（第2号）
	市営浄化槽事業、一般管理事業等の減による4,458万2,000円の減額補正等
議案第31号	令和5年度津市共同汚水処理施設事業特別会計補正予算（第2号）
	維持管理事業および一般管理事業の減による3,563万9,000円の減額補正
議案第32号	令和5年度津市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
	農業集落排水事業維持管理事業および一般管理事業の減による2,845万2,000円の減額補正

議案番号	議 案 名
	概 要
議案第33号	令和5年度津市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号） 津駅前北部土地区画整理事業の減による 673万8,000円 の減額補正
議案第34号	令和5年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号） 貸付事業運営費の増による 461万4,000円 の増額補正
議案第35号	令和5年度津市水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出 2億5,721万8,000円 の減額補正、資本的支出 5億1,594万2,000円 の減額補正等
議案第36号	令和5年度津市下水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出 1億5,044万6,000円 の減額補正、資本的支出 7億9,933万7,000円 の減額補正等
議案第37号	令和5年度津市モーターボート競走事業会計補正予算（第3号） 収益的支出 7億1,512万7,000円 の増額補正、資本的支出 8,000万円 の減額補正等
議案第42号	令和6年度津市土地区画整理事業特別会計予算 公債費、津駅前北部土地区画整理清算事業等 2億8,174万円
議案第43号	令和6年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 貸付事業運営費等 1,912万6,000円
議案第44号	令和6年度津市棕本財産区特別会計予算 総務管理事業等 53万3,000円
議案第46号	令和6年度津市工業用水道事業会計予算 施設維持管理費、減価償却費等 2,073万7,000円 （支出）
議案第47号	令和6年度津市下水道事業会計予算 減価償却費、企業債償還金、建設改良費等 224億8,295万8,000円 （支出）
議案第48号	令和6年度津市駐車場事業会計予算 施設維持管理費、減価償却費、他会計長期借入金償還金等 2億5,091万3,000円 （支出）
議案第49号	令和6年度津市モーターボート競走事業会計予算 開催費、建設改良費、競走実施費等 592億6,023万8,000円 （支出）
議案第50号	津市監査委員の選任につき同意を得るについて 議会選出の監査委員として渡辺晃一議員の選任に同意
議案第51号	津市国民健康保険条例の一部の改正について 国民健康保険法が改正され、同法に規定する退職被保険者等の経過措置等が削除されることおよび同法施行令が改正され、同令に規定する市町村の保険料の賦課に関する基準において後期高齢者支援金等賦課限度額が引き上げられることに伴う所要の改正
議案第53号	津市市税条例の一部の改正について 令和6年能登半島地震災害の被災者の負担軽減を目的として、個人住民税の特例措置を講ずるため、地方税法が改正されたことに伴う所要の改正
議案第54号	令和5年度津市一般会計補正予算（第14号） 学校施設維持補修事業（小学校費および中学校費）の増による 10億462万4,000円 の増額補正等
意見書第2号	防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求める意見書について

【賛成多数で可決・同意・異議なしとされた議案】

議案番号	議 案 名	賛成しなかった 議員
	概 要	
議案第10号	津市福祉医療費等の助成に関する条例の一部の改正について 津市におけるこども・子育て政策の一層の充実および妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援策として、安心してこどもを生み育てられる環境の整備ならびに子育て世帯および妊産婦の経済的負担の軽減を目的に、15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にあるこどもおよび妊産婦について、所得にかかわらず医療費の自己負担分の全額を窓口無料とするための所要の改正	長谷川植
	《反対討論 未来開拓 長谷川 植議員》 今回の改正は、所得にかかわらず裕福な家庭についても医療費を無料にするという考え方であり、新たに約1億円の支出が見込まれているが、行政はインフラの老朽化対策と健全財政を両立させ、市民の命、財産、安全を守るという一番大事なことを優先すべきである。医療費の自己負担が多少でも発生することは、無駄な財政支出を生まないために必要であると考えことから反対する。	

議案番号	議 案 名	賛成しなかった 議員
	概 要	
議案第15号	津市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部の改正について 指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める厚生労働省令が改正され、身体的拘束等を行う場合の記録の整備が義務付けられたことなどから、居宅介護支援等の事業の運営に関する基準等についての所要の改正	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》一人のケアマネジャーが担当する利用者数が35人から44人に改定されると、利用者本位の規制が緩和・逆行することになる。事業所の収益や賃金の点では一時的に増収・賃金の改善があるかもしれないが、本来は介護報酬の増額によって措置されるべきで、ケアマネジャーの労働強化と引き換えにするものではない。また、ケアマネジャーは毎月利用者の居宅を訪問することになっているが、今回の改定ではテレビ電話の活用により2か月に1度訪問すればよいという緩和措置が取られようとしている。しかし、利用者の状況確認のため、毎月の訪問を行うメリットは大きいと考えることから反対する。	
議案第26号	令和5年度津市一般会計補正予算（第13号） 子ども・子育て支援事業、道路新設改良事業等の増、予防衛生事業等の減による 3億3,933万4,000円 の増額補正等	岡村武（拒否）、 長谷川植（拒否）
	令和6年度津市一般会計予算 こども・子育て支援施策や幼児保育環境の充実、教育関係事業に関する経費、健康づくりや地域医療体制の充実のための経費、福祉関係事業に関する経費、防災機能強化や消防関係事業、防災対策事業などの安全なまちづくりの推進に関する経費、環境関係事業や生活基盤の整備事業に関する経費、生涯学習の推進やスポーツ・文化の振興や市民活動の推進に関する経費、農林水産業や商工業および観光の振興事業に関する経費等 1,180億8,200万円	
議案第38号	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》暮らし、福祉、教育に関わる予算が各分野で足りていないと はいえず、国の政治に追随する一方で、給食費の無償化、高齢者に対する带状疱疹ワクチンや補聴器の補助、課税されている高齢者への紙おむつの支給を令和6年度から中止するなど、市民からの切実な要望を優先しない市政を続ける予算であることから反対する。	滝勝弘、 岡村武（拒否）
	《賛成討論 希望の風 田矢 修介議員》市有財産の売却等を促進することにより、歳入の確保や経済の活性化の促進につなげること、がん検診、歯周病検診等の受診率向上に向けた取り組みを促進し、病気の早期発見早期治療につなげること、道路、橋梁、公園等に係る地域要望に対してきめ細かな対応をすること、交通安全対策に取り組むこと、教育施設の改修に取り組むことを希望し、賛成する。	
議案第39号	令和6年度津市国民健康保険事業特別会計予算 療養給付費、国民健康保険事業費納付金等 263億9,077万8,000円 （事業勘定）、医業費等 5,995万1,000円 （直営診療施設勘定）	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》国の責任の後退と加入者の高齢化、暮らしの貧困などが進んでいる。保険証の取り上げはやめ、高すぎる保険料を引き下げるべきと考えることから反対する。	
議案第40号	令和6年度津市介護保険事業特別会計予算 居宅介護サービス等給付事業、施設介護サービス等給付事業等 305億7,896万4,000円	滝勝弘、青木秀晃
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》高すぎる介護保険料が高齢者の暮らしを圧迫していることから、さらに負担軽減を図るべきと考え、反対する。	
議案第41号	令和6年度津市後期高齢者医療事業特別会計予算 後期高齢者医療広域連合納付金、徴収事務費等 81億2,160万4,000円	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》後期高齢者医療制度は、75歳という年齢で全ての医療保険制度から排除し差別する制度であり、廃止すべきと考えることから反対する。	
議案第45号	令和6年度津市水道事業会計予算 受水費、水道施設・管路耐震化事業、施設維持管理費等 134億1,912万6,000円 （支出）	滝勝弘
	《反対討論 日本共産党津市議団 滝 勝弘議員》県営水道の必要以上の契約により水道事業会計が圧迫されている。また、能登半島地震では、石川県の県営水道の耐震管が破断した。自己水源の水質や設備の劣化への対応に費用がかかるからと遠くから運んでくる水に頼るより、近くの自己水源を確保することが必要という立場から反対する。	
	《賛成討論 希望の風 田矢 修介議員》県営水道の料金は津市の水道料金に非常に大きな影響を及ぼすことから、普段の価格交渉を行うことを希望し、賛成する。	
議案第52号	津市教育委員会委員の選任につき同意を得るについて にしぐち あきこ 西口 晶子	岡村武（拒否）
議案第55号	津市副市長の選任につき同意を得るについて やました よしひさ 山下 佳寿	岡村武（拒否）
議案第56号	津市副市長の選任につき同意を得るについて なんじょう やよい 南条 弥生	岡村武（拒否）

議案番号	議 案 名	賛成しなかった議員
	概 要	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員の候補者の推薦について おおた 太田 さかゆ	岡村武（拒否）
諮 問 第 2 号	人権擁護委員の候補者の推薦について もり きみこ 森 公子	岡村武（拒否）
意見書第1号	選択的夫婦別姓制度の議論の活性化を求める意見書について	渡辺晃一、 岡村武（拒否）、 長谷川植、 八太正年（拒否）、 田矢修介、小野欽市

報 告

議案番号	議 案 名
	概 要
報 告 第 1 号	専決処分の報告について 現入居者に対し市営住宅の明け渡しおよび滞納家賃59万8,303円などの支払いを求める訴訟の提起
報 告 第 2 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 16万374円
報 告 第 3 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 24万847円
報 告 第 4 号	専決処分の報告について 公園管理の瑕疵による損害賠償額の決定 3万3,000円
報 告 第 5 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 5万3,100円
報 告 第 6 号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償額の決定 1万4,751円



タブレット端末の本格運用を開始しました

令和6年1月から、タブレット端末の本格運用を始め、議案や資料等をタブレット端末で見られるようになりました。

タブレット端末の運用については、議員から選任されたワーキンググループが中心となり、タブレット端末の活用方法等についてさらに検討を重ねています。

議会日誌

令和6年2月1日～令和6年4月30日

令和6年

2月 6日 会派代表者会議
14日 議会運営委員会
21日 本会議（開会日）、総務財政委員会
教育厚生委員会、経済環境委員会
建設水道委員会、議会運営委員会
議会だより編集委員会
会派代表者会議
27日 議会運営委員会、会派代表者会議
3月 4日 本会議（質問日）
5日 本会議（質問日）、議会運営委員会
会派代表者会議

3月 6日 本会議（質問日）
7日 本会議（質問日）
11日 建設水道委員会
12日 教育厚生委員会
13日 経済環境委員会
14日 総務財政委員会
15日 総務財政委員会
19日 議会運営委員会、会派代表者会議
21日 本会議（閉会日）、議会だより編集委員会
4月19日 議会だより編集委員会

意見書を国の関係機関に提出

今期定例会において、全会一致で可決された次の意見書を国の関係機関（衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣官房長官、国土強靱化担当大臣、内閣府特命担当大臣（防災））へ提出しました。

防災・減災、国土強靱化対策の拡充を求める意見書

1月1日に最大震度7を観測した令和6年能登半島地震により、特に、能登半島において甚大な被害が発生した。能登半島は三方を海に囲まれ交通網が脆弱であることから、災害時のアクセスルートの確保など様々な課題が浮き彫りとなった。今回の震災から得られた教訓も生かしながら、引き続き、災害に屈しない強靱な国土づくりを進めることが必要である。

現在、令和7年度までを実施期間とする「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策（以下「5か年加速化対策」という。）」により、国と地方が一体となってハード、ソフトの両面から、防災・減災、国土強靱化対策を集中的に実施しているが、対策が必要な箇所はいまだ多数存在するため、中長期的視野に立って具体的目標を掲げ、取組の加速化・深化を図ることが極めて重要である。

本市においても、5か年加速化対策を活用し県土の強靱化対策を強化してきたところであるが、発生が危惧される南海トラフ地震等に対して事前防災及び減災の取組を引き続き推し進め、県内の脆弱な社会インフラを整備し、機能を維持する必要性はいまだ高く、今回の能登半島地震の教訓をふまえ、その重要性は高まっている。

また、地域住民の安全・安心を確保し、大都市部への過度な一極集中から脱却するためにも地方の強靱化対策は必要不可欠である。

よって、本市議会は、国において、防災・減災、国土強靱化対策をより一層推進するために、下記の措置を講じることを強く要望する。

記

- 1 5か年加速化対策期間完了後においても、昨今の甚大な被害をもたらす地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、切れ目なく、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めるため、必要な事業規模を十分確保した国土強靱化実施中期計画を令和6年内に策定すること。
- 2 道路や電気・通信・上下水道等のライフラインの寸断など能登半島地震による甚大な被害に鑑み、国土強靱化実施中期計画の策定にあたっては国土強靱化の対象事業を拡大するとともに耐震化の更なる強化等を行うこと。また、資材価格の高騰や賃金水準の上昇も踏まえ、別枠による必要かつ十分な予算の確保など、対策の抜本的強化を図ること。なお、その配分に当たっては、社会資本整備の遅れがみられる地方に十分配慮すること。
- 3 令和6年度で終了することとされている緊急浚渫推進事業や令和7年度で終了することとされている緊急防災・減災事業や緊急自然災害防止対策事業等については、地方公共団体の取組状況を踏まえ、適切に検討を行い、延長するとともに、地方の実情に沿った、より活用しやすい地方債制度にするなど地方財政措置を拡充すること。
- 4 社会資本の適切な整備及び管理に加え、災害発生時の迅速かつ円滑な対応等のため、国の地方整備局を含め、現場に必要な人員の確保や体制の維持及び充実を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月21日

津市議会

本会議・委員会の模様を映像配信しています！

令和6年第2回定例会の本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信する予定です。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組（デジタル123チャンネル）でも本会議の模様を録画放送する予定です。

放送日程等は、決まり次第ケーブルテレビ等でお知らせします。



津市議会の
ホームページに
アクセスできます。

津市議会ホームページから、「映像配信」にアクセスすると、ライブ映像、録画放送が視聴できます。



令和6年第2回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
	6/10 本会議 開会日	11	12 議会運営 委員会	13	14	15
16	17 本会議 質問日	18 本会議 質問日	19 本会議 質問日	20 本会議 質問日	21	22
23	24 建設水道 委員会	25 教育厚生 委員会	26 経済環境 委員会	27 総務財政 委員会	28	29
30	7/1	2 議会運営 委員会	3 本会議 閉会日	4	5	6

日程は変更になる場合があります。
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。



編集後記

2月に正副議長や各委員会の構成委員が変わり、議会だより編集委員会も新たな体制となりましたので、議会だよりが市民の皆さんにとってより身近なものとなるよう、新たな気持ちで取り組んでいきます。

表紙の写真は、毎号議会だより編集委員会で検討しています。津市内でお気に入りのスポットや風景がありましたら、議会だより編集委員会までお気軽にご連絡ください。

津市議会 あれこれ

令和6年1月23日に、楠井嘉行弁護士を講師に招き、ハラスメント防止研修を開催しました。自由参加の研修でしたが、たくさんの議員が参加し、政治分野におけるハラスメントや、ハラスメントの防止について学びました。



つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第73号

年4回発行（5月・8月・11月・2月）

編集◆議会だより編集委員会

発行◆令和6年5月16日／津市議会

津市西丸之内23番1号

TEL 059 (229) 3222

Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp

ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/

印刷◆共立印刷株式会社